

#### 4. 本時の目標

顔カードの形や色、組合せに着目し、表情や気持ちを読み取ろう。

#### 5. 本時の展開

学習の流れと子どもたちの意識	指導者の役割	本時における主な評価
<b>Newアートカードを選ぼう - ちょっとふしぎな顔認識システム、研究所 -</b>		
<p>1. 自分のお気に入りの顔カードの選んだ理由を交流する。</p> <p>2. ちょっとふしぎな顔認識システム搭載のカメラを使ってつくった顔カードの気持ちを読み取り、テーマに合った顔を探し、交流する。 大きなワークシートにはる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">             これは1億円当たった顔やと思う！ → えー、なんで？         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">             だって、私は1億円当たったらびっくりしちゃうから、口が丸くなってるのがいいなと思って。 → 確かに。でも目が真ん丸になってるのもよくない？         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">             たしかに！         </div> <p>3. それぞれの班のワークシートを見てまわる。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">                 ぼくたちの班は、形ばかりで選んだけど、色のことも考えると面白いな。             </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">                 同じお題でも、違う顔を選んでいておもしろい！             </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">                 いろんな見方があって、面白いな。             </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">                 同じ顔を見ても、違う風にも見えるのは、何が違うからなんだろう。             </div> </div> <p>4. 今回の活動で分かったことや、次やってみたいことを交流する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分なりに想像を膨らませ、顔カードを見るように促す。</li> <li>自分なりの理由を説明し、友だちと話しながら、形や色、組合せ方に根拠を持って想像するようになる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の班のワークシートと比べながら見るように促す。</li> <li>どうしてこれを選んだのだろうかなど、疑問を出してもいいことを伝える。</li> <li>友だちの選び方のおもしろさなどに気付くようにする。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>作品のよさやおもしろさ、見方や感じ方がそれぞれ違っていてもおもしろいということを考えられるように整理する。</li> </ul>	<p>◎自分たちでつくった顔カードから感じたことや思ったことを話し合ったりしながら、形や色、組合せなどを手がかりに造形的な表現の違いやよさ、面白さがわかっている。</p> <p>◎自分たちでつくった顔カードから感じたことや思ったことを話し合ったりしながら、形や色、組合せなどを手がかりに造形的な表現のよさや面白さに気付いている。</p> <p>○自分たちのつくった顔カードから感じたことや思ったことを話し合ったりしながら、自分なりによさや面白さに気付いている。</p>